6年ゲスト授業「言葉の力」「SDGs」6/22

6年生は22日にゲストティーチャーによる授業を2時間行いました。1校時、スクールカウンセラー林先生による 「言葉の力」

言葉の力はとてもすごいなと思いました。なぜなら、「ありがとう」と言われた水はきれいな結晶だったけれど、「ばかやろう」と言われた結晶はきたなくなっていたので、人もそう感じているのだとわかりました。

これからは家族や友達に、きらいとかいわないようにしようと思いました。失敗したときは、あやまって、次はよくなるように努力しようと思いました。

言葉のカードを読んで「思いやり」をあらためて知ることができ、今まで以上に思いやりを大切にして、「その人が幸せになること」をしたいです。

水もうれしい言葉をかけられるときれいな結晶になるけれど、きたない言葉をかけられたときは結晶にならないことがわかった。これからは、ありがとうといってから、水を飲もうと思った。

2校時は、ふくい SDGsパートナー東先生による 「SDGs17の目標・・・自分が達成したい目標を考えよう」

「12 つくる責任 つかう責任」 捨てられたものを、私もあの本の人のように使えるものを作りたいなと思いました。例えば、だいこんの葉やたまねぎの皮をおいしい料理にするなどして、捨てるものを使える人になりたいです。

「8 働きがいも経済成長も」 私たちが将来大人になったとき、もちろん給料も大切だけれども、やりがいや、経済成長の支えになれたらうれしい。

「13 気候変動に具体的な対策を」 地球温暖化で北極などの氷がとけたりしているから、エアコンとか扇風機とかを工夫して使ってなるべく節約して、これ以上地球が暑くならないようにしたいです。

「11 住み続けられるまちづくりを」 住み続けられる街がなくなったら困ります。だからこそ、きちんとゴミをゴミ箱に捨てたり、生ごみとプラを分別したりする協力をしていきます。